

赤十字NOW

千葉 | 2018 秋号 Vol.44

▶ 発行所/日本赤十字社千葉県支部 〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812

だれかのために 自分にできること はじめませんか？ 赤十字のボランティア



CONTENTS 2018 vol.44

2 3 特集

あなたをはじめませんか？
赤十字のボランティア
私にできること みんなでできること

4 News&Report

- ・災害現場でいち早く救護活動
平成30年7月豪雨災害への日本赤十字社の対応
- ・赤十字奉仕団が募金活動 平成30年7月豪雨災害義援金

5 News&Report

- ・九都県市合同防災訓練に参加
- ・赤十字のお仕事を体験！
KIDS CROSSを開催

6 Information

- ・千葉県赤十字奉仕団
創設70周年記念大会のご案内
- ・県立現代産業科学館の企画展「宇宙の味」

赤十字のボランティア

あなたもはじめませんか？

私にできること
みんなでできること

赤十字の活動は、「苦しんでいる人を救いたい」という人道的使命に賛同する多くのボランティアによって支えられています。赤十字のボランティアには、赤十字奉仕団や防災ボランティアなど様々な活動があります。あなたに合った活動を見つけて、赤十字のボランティアをはじめてみませんか？

県内各地で活躍する 千葉県赤十字奉仕団

地域のネットワークや、専門技術・特技を活かして活躍する赤十字奉仕団を紹介します。

千葉県には、67団約9,000人の赤十字奉仕団員がおり、県内各地で活躍しています。

千葉県赤十字奉仕団 千葉県支部委員会
委員長 大坪 紘子



+ 地域奉仕団 (昭和23年創設)

市区町村ごとに組織され、防災・減災活動や救急法の普及、献血推進活動、高齢者の生活支援など地域に根ざした活動を行っています。



防災訓練に参加し非常食の炊き出しを行う



高齢者に憩いの場を提供(里の家)



学校において防災教室を開催



点字を教える奉仕団員

「ボランティア」という言葉がない時代から

赤十字のボランティアは、古くは明治20年に設立された「日本赤十字社篤志看護婦人会」がその始まりです。皇族、華族などを中心に構成された篤志看護婦人会では、病院慰問や包帯製作などの活動が行われ、赤十字では、「ボランティア」という言葉がない時代からボランティア(奉仕活動)が行われていたのです。



包帯製作の奉仕活動を行う篤志看護婦人会

千葉県赤十字奉仕団 創設70周年

現在の赤十字奉仕団は、第二次世界大戦後、アメリカ赤十字社から派遣された顧問団の援助により創設されたものが原形となっています。

千葉県では、昭和23年に木更津市、市川市、東金市に赤十字奉仕団が創設され、その後、県内各地で相次いで設立されました。

現在は、地域奉仕団のほか、8つの奉仕団が結成され、活動しています。

本年度、奉仕団創設70周年を迎えました。



裁縫奉仕を行う地域赤十字奉仕団

+ 青年赤十字奉仕団(昭和38年結成)

学生や社会人が中心になり、若い力を発揮して献血推進活動や各種行事での臨時救護活動などを行っています。



+ 語学奉仕団(平成元年結成)

語学力を活かして、県内の医療機関において、外国人患者への医療通訳や翻訳などを行っています。



+ 特殊救護奉仕団(昭和46年結成 結成当時はアマチュア無線救急隊)

アマチュア無線や救急法等の技術を活かして、各種行事で臨時救護活動を行うとともに、機動通信訓練を行うなど、災害発生時の活動に備えています。



+ 成田赤十字病院ボランティア会(平成6年結成)

成田赤十字病院において、外来患者の案内や支援、入院患者のお世話や各種行事の企画運営などを行っています。



+ 安全奉仕団(昭和48年結成)

救急法や幼児安全法などの指導員で組織され、各種講習会において、いのちと健康を守る知識や技術の普及活動を行っています。



+ 安全水泳奉仕団(平成12年結成)

小・中学校を中心に着衣泳教室を開催し、子どもたちが水の事故から命を守るための知識と技術の普及活動を行っています。



+ 看護奉仕団(昭和63年結成)

看護師の資格を持つメンバーが、看護技術を活かして各種行事における臨時救護活動などを行っています。



+ 青少年赤十字賛助奉仕団(平成12年結成)

青少年赤十字思想の普及と推進のために、青少年赤十字採用校の支援を行うとともに、赤十字会館の案内ボランティアとしても活動しています。



災害に備えて活動する 赤十字防災ボランティア

赤十字防災ボランティアは個人で登録し、災害発生時には、日本赤十字社が行う活動(応急手当、炊き出し、救援物資の輸送・配分、避難所での世話等)に参加するほか、社会福祉協議会等が設置する災害ボランティアセンターの活動にも参加します。

また、平時は訓練や研修に参加し、災害救護活動における知識や技術を学んでいます。

県内各地で約480名が防災ボランティアとして登録し、災害に備えて日々研鑽を積んでいます。



千葉県赤十字
防災ボランティア
推進協議会
会長 清水 重彦



防災マップの作成(研修)



東日本大震災における
旭市災害ボランティアセンター衛生管理活動



身近なものを使った救助方法(研修)

赤十字 ボランティアに 参加しませんか?



赤十字奉仕団への参加、赤十字防災ボランティアへの登録については、こちらのホームページをご覧ください。

日本赤十字社千葉県支部
赤十字ボランティア

検索

問合せ先

日本赤十字社千葉県支部
(奉仕団)組織普及課
(防災ボランティア)救護福祉課
TEL:043(241)7531
Email:info@chiba.jrc.or.jp

災害現場でいち早く救護活動

平成30年7月豪雨災害への 日本赤十字社の対応

7月に発生した記録的豪雨は、西日本各地で河川の氾濫等を発生させ、死者221名、建物被害約51,000棟など甚大な被害をもたらしました。

日本赤十字社は、被災地にいち早く災害対策本部を立ち上げ、総力をあげて災害救護活動を行いました。



医療救護活動

被害が大きかった広島県、岡山県、愛媛県を中心に、救護班を延64個班、DMATを延23チーム派遣し、救護所や避難所において医療救護活動に当たりました。

こころのケア活動

長期化する避難生活によるストレスを軽減するため、こころのケア班延38班を派遣し、避難所を巡回して被災者支援を行いました。千葉県支部からは、成田赤十字病院の看護師と当支部職員を派遣しました。



避難所で巡回診療を行う医療救護班

救援物資の配布

被災者に対し、毛布約10,000枚や緊急セット約2,500セット等の救援物資を迅速に配布。また、エコノミークラス症候群を予防する弾性ストッキングの配布や、熱中症対策として経口補水液の配布を行いました。

生活用水を確保

給水施設が流され、断水が続いていた広島県呉市川尻地区に給水・衛生チームを派遣し、給水タンクや洗濯機を設置。洗濯等の生活用水が確保され、衛生環境が改善されました。当支部職員もチームに参加し、事前調査や支援計画の策定に当たりました。



被災者に寄り添うこころのケア活動

義援金の受付

被災者の生活再建の一助とするため、お寄せいただいた義援金は、各被災県に設置された義援金配分委員会を通じて、全額被災者にお届けします。



断水地域に給水タンクや洗濯機を設置

8/27 JR千葉駅前街頭活動

赤十字奉仕団が募金活動 平成30年7月豪雨災害義援金

8月27日(月)、JR千葉駅前において、千葉県赤十字奉仕団50人が、「平成30年7月豪雨災害義援金」の募金活動を行いました。

当日は多くの皆様にご協力をいただき、320,782円の義援金が集まりました。今回寄せられた義援金は、日本赤十字社本社を通じて被災地にお送ります。



義援金への協力を呼びかける赤十字奉仕団

九都県市合同防災訓練に参加

千葉県会場

相模トラフ沿い震度6強を想定

8月26日(日)に勝浦市(勝浦中学校ほか)において、九都県市合同防災訓練が開催されました。今回は相模トラフ沿いを震源とする震度6強の地震が発生し、家屋の倒壊やライフラインの麻痺、津波の襲来を想定した実践的な訓練が行われました。

日本赤十字社からは94名が参加

訓練には消防や自衛隊など約110機関から約5,000人が参加。当支部、成田赤十字病院、血液センターは、臨時救護所における傷病者への医療活動訓練に参加。

また、防災ボランティアがボランティアセンター運営訓練に、赤十字奉仕団が非常炊き出し訓練に参加したほか、安全奉仕団による救急法体験コーナーも出展しました。



傷病者を手当する救護班



炊き出し訓練で豚汁を配布する
勝浦市赤十字奉仕団



救急法を指導する安全奉仕団



他機関と連携する救護班

千葉市会場

9月2日(日)に千葉市(轟町中学校)において、千葉市を震源とした震度6強の地震発生を想定した合同防災訓練が行われました。訓練には医療救護班やボランティアなどが参加し、傷病者の応急処置や医療機関への搬送、非常炊き出しなどの訓練を行いました。



傷病者を搬送する救護班



炊き出しの準備を行う千葉市稲毛区赤十字奉仕団

赤十字のお仕事を体験! KIDS CROSSを開催

7月29日(日)に、ユニモちはら台(市原市)において、お仕事体験「赤十字キッズクロスin いちはら」を開催しました。

当日は、夏休み中の日曜日ということもあり、多くの方に来場いただきました。救護員や看護師など、赤十字スタッフの制服を着たお仕事体験や義足をつけた歩行体験などに300名以上の子供たちに参加いただきました。

看護師体験



義足をつけて歩行体験



救護員体験



献血体験



千葉県赤十字奉仕団 創設70周年記念大会のご案内

～樋口恵子氏の講演・

千葉商業高校吹奏楽部の演奏・

奉仕団活動の紹介～

11月に開催する千葉県赤十字奉仕団創設70周年記念大会において、奉仕団活動を知っていただくために、一般県民の方の参加を募集します。この機会にぜひご参加ください。

日 時 平成30年11月13日(火)

11時25分～15時

場 所 千葉県文化会館(3階席となります)

千葉市中央区市場町11-2

内容・日程

①講演 11時25分～12時25分

演題 「人生100年 支え方、支えられ方」

講師 「高齢社会をよくなる女性の会」理事長
東京家政大学名誉教授・評論家
樋口恵子氏



②奉仕団交流会 12時30分～14時

各奉仕団の活動をパネル等で紹介します。

③アトラクション 14時～15時

県立千葉商業高等学校吹奏楽部による演奏

募集人数 先着100名

締め切り 平成30年10月31日(水)必着

申込方法 ①氏名、②住所(グループでお申込みの場合、①②は全員分)、
③電話番号を記入のうえ、往復はがきまたは
メールにてお申込みください。

申 込 先 〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7
日本赤十字社千葉県支部 組織普及課 奉仕係
soshiki@chiba.jrc.or.jp
TEL043-241-7531(代表)

県立現代産業科学館の企画展

「宇宙の味—宇宙日本食と食品保存技術—」に 赤十字から「災害時の食」を出展

県立現代産業科学館で開催される企画展「宇宙(そら)の味—宇宙日本食と食品保存技術—」では、JAXAに認証された宇宙日本食や伝統的な保存食、災害時用保存食などの食品保存技術を中心に、「食べる」ことについて考える展示が行われます。

当企画展に、千葉県支部から、災害時の炊き出しなど「非常時の食」に関する展示や実演を行いますので、ぜひ、ご来場ください。

期 間 平成30年10月13日(土)～12月2日(日)

※月曜日休館(月曜日が祝日の場合は翌日)

※11月10日(土)にハイゼックスを使った炊き出し実演イベントを開催します。

会 場 千葉県立現代産業科学館

〒272-0015 市川市鬼高1丁目1-13

開 館 9時～16時30分(入館は16時まで)

入 場 料 一般500円(400円)

高・大学生250円(200円)

◎()内は20名以上の団体料金

◎中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料

※上記入場料は本企画展開催期間中の料金です。



現代産業科学館



ロシア宇宙食セット

f facebookはじめました!

千葉県支部公式ページを開設しました。

千葉の赤十字活動の情報を発信していきますので、皆様の「いいね!」をお待ちしています。



活動資金 協力企業 (団体)の ご紹介

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただく活動資金に支えられています。赤十字のサポーターとして、活動を支えていただく「大きな力」となっています。ご協力、誠にありがとうございました。

※平成30年度第1四半期に千葉県支部へ直接10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了解いただいた法人(団体)のお名前をご紹介します。なお、千葉県支部ホームページにおいてもご紹介しています。(敬称略・五十音順)

株式会社群蔵工務店(横芝光町)
行政書士法人内田総合事務所(千葉市美浜区)
ケージーサービス株式会社(松戸市)
株式会社サンタクロース(市原市)
新日本建設株式会社(千葉市美浜区)

株式会社千葉興業銀行(千葉市美浜区)
株式会社千葉総業(市原市)
千葉トヨペット株式会社(千葉市美浜区)
株式会社千葉ロッテマリーンズ(千葉市美浜区)
株式会社鶴商メンテナンス工業(市原市)
トヨタカラー千葉株式会社(千葉市美浜区)
日幸建設株式会社(千葉市中央区)

松原建設株式会社(千葉市中央区)
株式会社マツバラ千葉(千葉市花見川区)
マツバラマリーン株式会社(千葉市中央区)
有限会社丸和建材社(富津市)
株式会社横打(習志野市)
米屋産業株式会社(成田市)
株式会社リンクス・ビルド(船橋市)